

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年5月31日

吹田市長 殿

提出者

住 所 大阪市中央区北浜2丁目2番22号

氏 名 不二建設株式会社 関西支社

取締役副社長執行役員 関西支社長 船橋 慶一郎

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6228-6606

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	不二建設株式会社 関西支社（吹田市管轄内事業場）
事業場の所在地	関西支社吹田市管轄区域内：工事作業所各所
事業の種類	06：総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

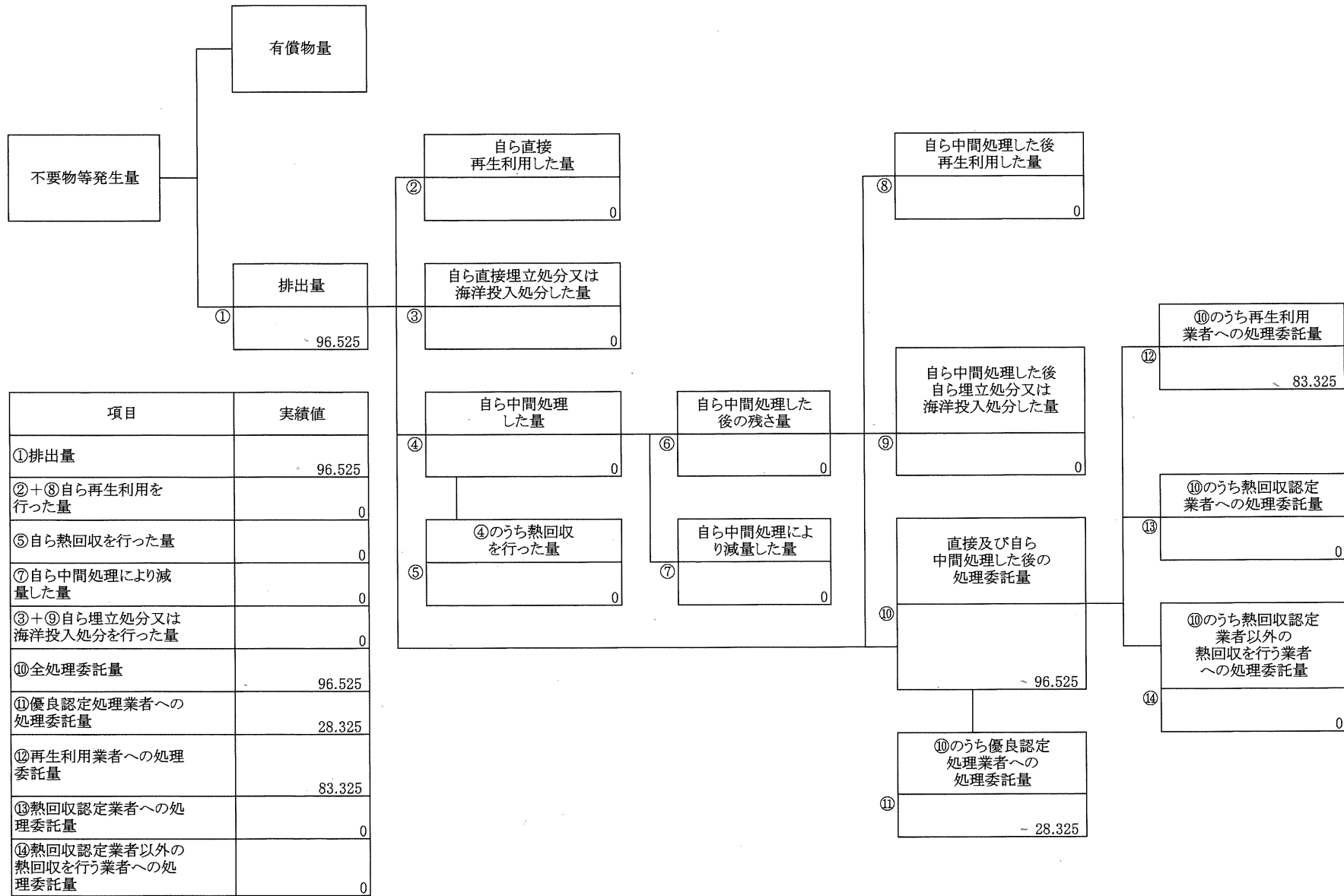
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,758.940 t	全処理委託量	1,758.940 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	831.600 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,261.310 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

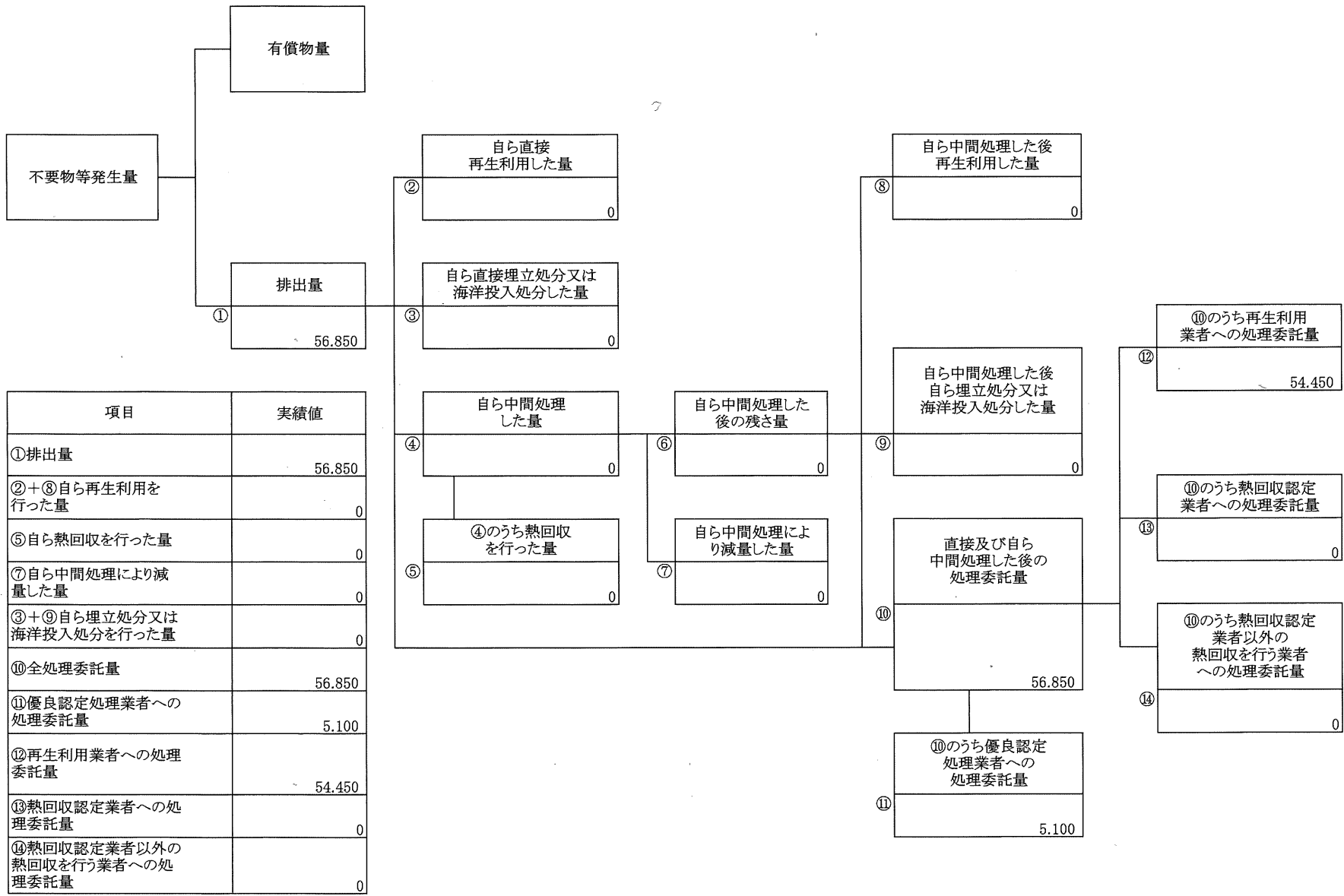
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①木くず)



計画の実施状況

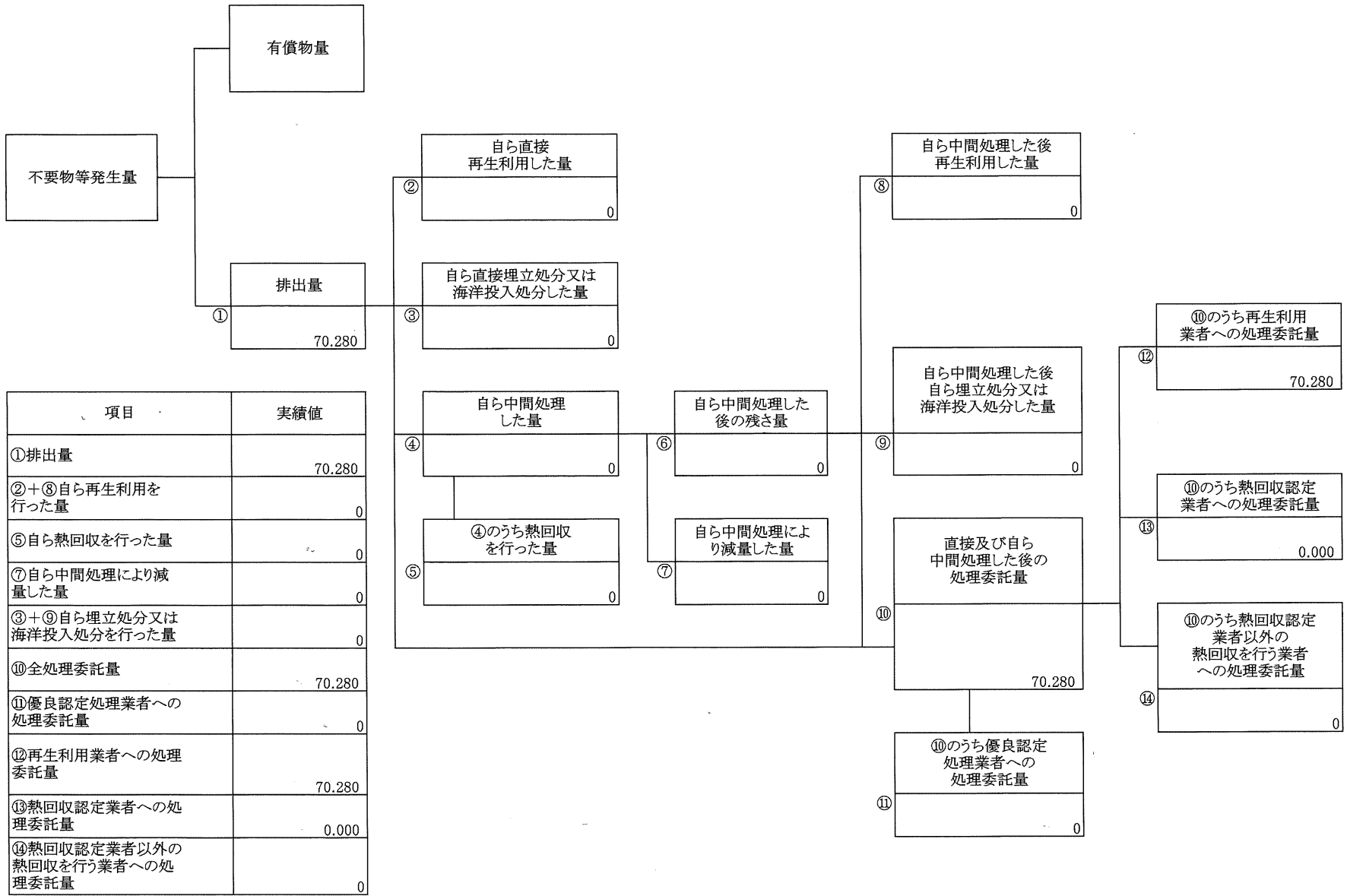
(産業廃棄物の種類: ②廃石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	56.850
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	56.850
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.100
⑫再生利用業者への処理委託量	54.450
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

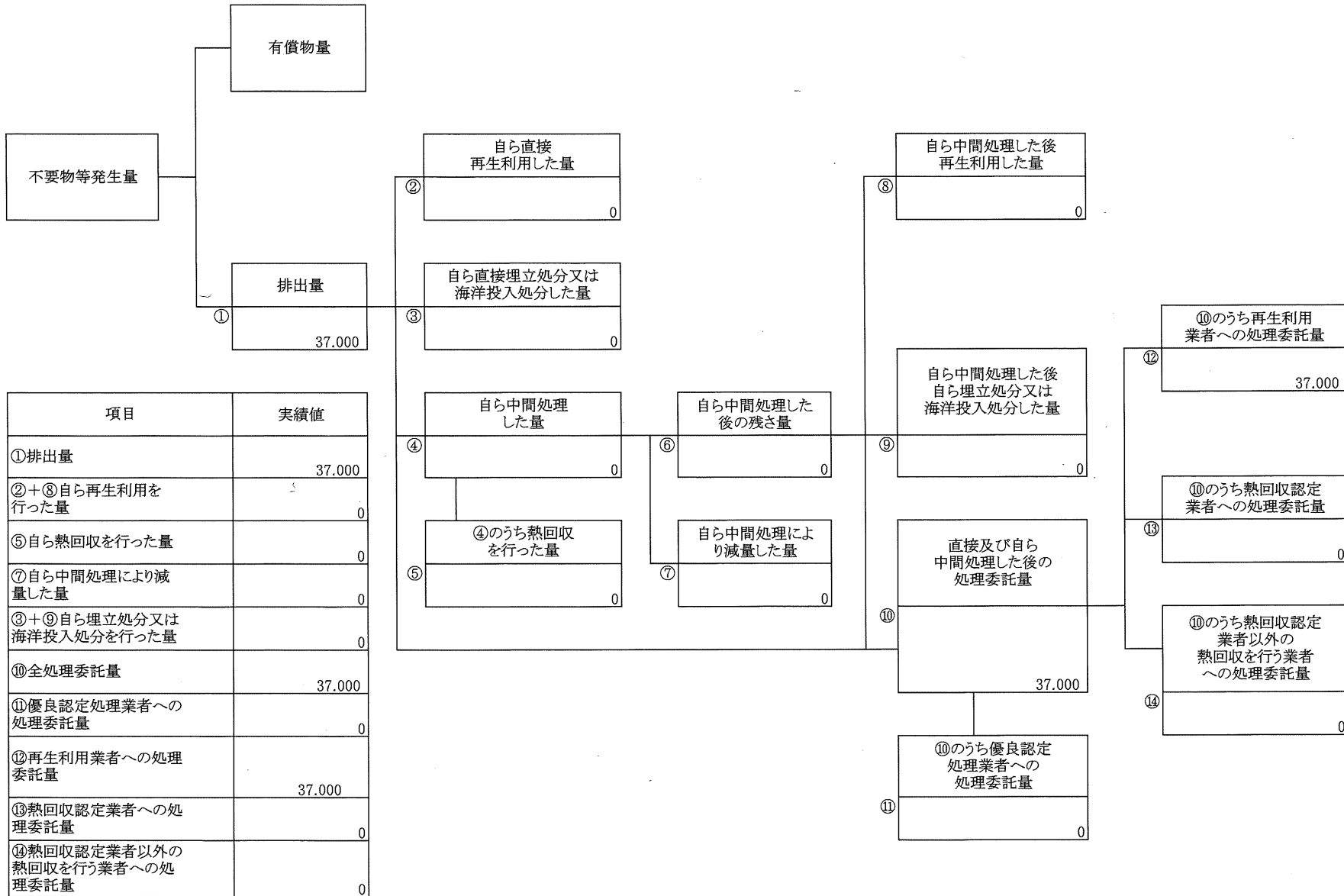
(産業廃棄物の種類: ③=コンクリート片)



項目	実績値
①排出量	70.280
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	70.280
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	70.280
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

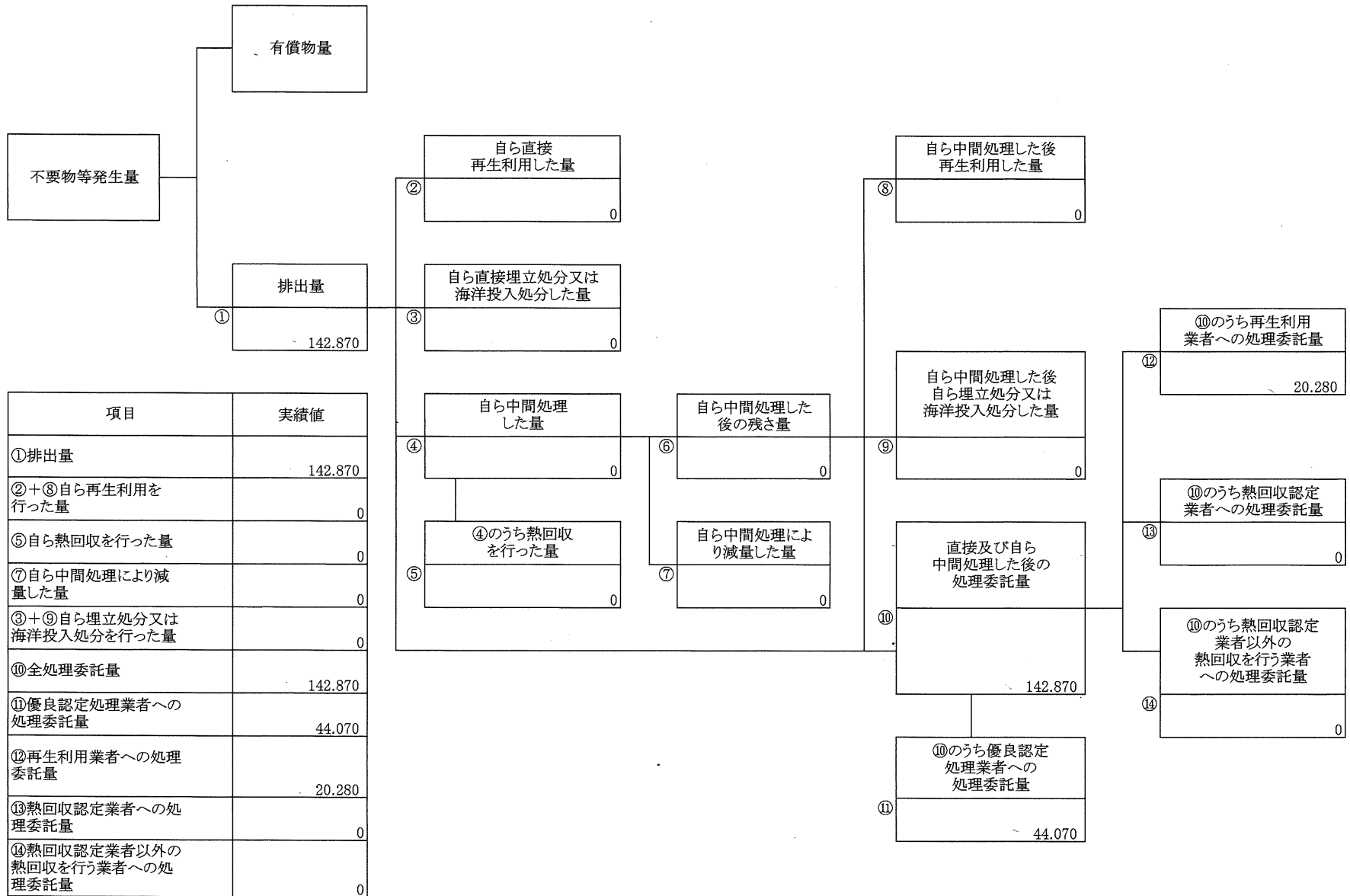
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④その他がれき類)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤建設混合廃棄物(管理型))



項目	実績値
①排出量	142.870
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	142.870
⑪優良認定処理業者への処理委託量	44.070
⑫再生利用者への処理委託量	20.280
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の [別 紙]

提出者					
住所	名称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX

産業廃棄物の種類	①排出量	計 画 の 実 施 状 況									(注) ①-②-③-④-⑤-⑥ = ⑦+⑧+⑨+⑩+⑪					⑫+⑬	⑭+⑮
		②自ら直接再生利用した量 (t)	③自己直接焼却処分又は海洋投棄処分した量 (t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残存量 (t)	⑦自ら中間処理により実施した量 (t)	⑧自ら中間処理した後の再生利用した量 (t)	⑨自ら中間処理した後の焼却処分又は海洋投棄処分した量 (t)	⑩直接及び自ら自己処理した量の処理委託量 (t)	委託先による区分						
コード	名称	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の最終中間処理後の量	④の量のうち、熱回収を行った量	⑥の量から⑦の量を差し引いた量	⑧の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑨の量のうち、自ら立退処分及び海洋投棄処分した量	⑩の量のうち、処理業者への再生利用委託量 (⑩、⑪除く)	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の廃棄物処理業者への委託処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の焼却処分を行っている処理業者への委託処理委託量	⑩の量のうち、委託して最終処分した量 (⑩-⑪を除く)	⑩の量のうち、直接委託して焼却処分した量	⑩の量のうち、委託先が認定処理業者への委託処理委託量	⑫の量と⑬の量を合計した量 (自動計算)	⑭の量と⑮の量を合計した量 (自動計算)	
1	800 ①木くず	96,525	0	0	0	0	0	0	96,525	83,325	0,000	0,000	0,000	13,200	29,325	0,000	0,000
2	1322 ②鹿石青ボード	56,850	0	0	0	0	0	0	56,850	54,450	0,000	0,000	0,000	2,400	5,100	0,000	0,000
3	1501 ③コンクリート片	70,280	0	0	0	0	0	0	70,280	70,280	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
4	1500 ④その他がれき類	37,000	0	0	0	0	0	0	37,000	37,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
5	2020 ⑤建設混合廃棄物(管理型)	142,870	0	0	0	0	0	0	142,870	20,280	0,000	0,000	0,000	122,590	44,070	0,000	0,000
6									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
7									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
8									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
9									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
10									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
11									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
12									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
13									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
14									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
15									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
16									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
17									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
18									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
19									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
20									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
21									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
22									0,000	0,000			0,000			0,000	0,000
合計		403,525	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	403,525	265,335	0,000	0,000	0,000	138,190	77,465	0,000	0,000

(注1)トン未満は原則として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載可能。
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じて、裏面に追加してください。